

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	薬業科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演習
科 目 名	調剤レセプト演習Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	後期 火曜1時限	教室名	4校舎502
担 当 教 員	岸 由利	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
<p>医薬分業の急速な進展に伴って、保険薬局における調剤レセプト業務が増加しており、レセプト業務に精通した人材の育成が急がれている。そこで保険薬局における基礎的な知識を有し、また災害時など電子機器が停止した際でも手計算でレセプトの作成・点検ができるなどの実践力を養うことを目標とする。</p>						
《成績評価の方法と基準》						
試験(70%)出席(20%)平常点(10%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
調剤報酬テキスト・処方せん問題集(調剤報酬請求事務専門士協会)・配布プリント						
《授業外における学習方法》						
指定した教科書を授業後に読み、問題集を行い毎回復習すること						
《履修に当たっての留意点》						
調剤報酬請求事務専門士3級、2級を取得する						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義 実習形式	授業を 通じての 到達目標	試験問題:筆記・実技ともに理解することができる	前期試験問題、 教科書	自宅で再度全問題を解く	
		各コマに おける 授業予定	前回試験の解説、前回授業内容の総復習			
第2回	講義 実習形式	授業を 通じての 到達目標	服用方法により調剤料の算定方法が異なることを理解することができる	教科書・問題集	自宅で再復習	
		各コマに おける 授業予定	調剤料について復習・再確認する			
第3回	講義 実習形式	授業を 通じての 到達目標	外来服薬支援料、服用薬剤調整支援料について理解し、説明できる	教科書・問題集	自宅で再復習	
		各コマに おける 授業予定	支援を実施した際に適切な支援料を算定できるようにする			
第4回	講義 実習形式	授業を 通じての 到達目標	在宅患者訪問関連の点数を全般に算定できる	教科書・問題集	自宅で再復習	
		各コマに おける 授業予定	医療・介護における在宅関連の算定要件を復習する			
第5回	講義 実習形式	授業を 通じての 到達目標	分割調剤について説明できる	教科書・問題集	自宅で再復習	
		各コマに おける 授業予定	分割調剤の方法と明細書の作成方法について練習する			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	検定試験対策(筆記)演習を行い、正答できる		教科書・問題集	自宅で再復習
	各コマにおける授業予定	検定試験対策に対応した演習を行う			
第7回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	検定試験対策(筆記)演習を行い、正答できる		教科書・問題集	自宅で再復習
	各コマにおける授業予定	検定試験対策に対応した演習を行う			
第8回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	検定試験対策(筆記)演習を行い、正答できる		教科書・問題集	自宅で再復習
	各コマにおける授業予定	検定試験対策に対応した演習を行う			
第9回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	検定試験対策(筆記)演習を行い、正答できる		教科書・問題集	自宅で再復習
	各コマにおける授業予定	検定試験対策に対応した演習を行う			
第10回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	検定試験対策(実技)演習を行い、正答できる		教科書・問題集	自宅で再復習
	各コマにおける授業予定	検定試験対策に対応した演習を行う			
第11回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	検定試験対策(実技)演習を行い、正答できる		教科書・問題集	自宅で再復習
	各コマにおける授業予定	検定試験対策に対応した演習を行う			
第12回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	複雑なレセプトを作成することができる 1		教科書・問題集	自宅で再復習
	各コマにおける授業予定	各種加算料を含む総合的な演習を行う			
第13回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	複雑なレセプトを作成することができる 2		教科書・問題集	自宅で再復習
	各コマにおける授業予定	各種加算料を含む総合的な演習を行う			
第14回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	レセプト請求全般を理解しレセプト作成できるようになる		教科書・問題集	自宅で再復習
	各コマにおける授業予定	調剤報酬請求をできるようにする			
第15回	講義形式 授業を通じての到達目標	手計算によるレセプト作成し、実践力をみにつけることができる		教科書	自宅で筆記・実技問題の総復習
	各コマにおける授業予定	手計算によるレセプト作成能力を評価する			